

このコーナーは、市内の話題・活動などを紹介します。



## 地域の魅力をマップに！

6月27日(土) 上野・川端集落



猿沢地域まちづくり協議会主催の「地域の魅力再発見！上野・川端集落ウォーキング」が開催され、小学生を含む30人が参加。両集落の史跡や景勝地を歩いて調査し、ワークショップ形式でマップを作成しました。参加者からは、「茗荷（みょうが）寺の天井絵が素晴らしかった」「川端の桜並木や上野の茗荷池を観光スポットとしてPRすべき」などの声がありました。

## ラベンダーの香りに包まれて

6月27日(土) あらかわ総合運動公園



あらかわ地区まちづくり協議会では、手塩にかけて栽培したラベンダーを大勢の人たちに見てもらおうと、ラベンダーフェスティバルを開催しました。

当日は、ラベンダーの摘み取り体験を始め、ハーブティーやサシェ（香袋）などの販売も行われ、参加者はラベンダーの爽やかな香りに包まれながら、ゆったりとした癒しのひと時を過ごしました。

# むらかみの話題

## リハ大祭開催

6月27日(土) 岩船港緑地公園



第19回新潟リハビリテーション大学の学園祭が行われました。学生たちの手作りの焼きそばやラーメン、焼き鳥などの多くの飲食店ブースが立ち並び、教員ブースの輪投げコーナーには、多くのちびっこが集結。豪華景品がもらえる一番遠いのを狙い、一喜一憂していました。

## 地域の魅力再発見！ ホテルの里河内散策

6月27日(土) 河内集落



神林地区の人が地元の魅力に気づき、地元のいいところを発信していくため地域活性化推進事業が開催されました。第1弾として、環境の保護によりホテルの里づくりに取り組む河内集落で、散策やホテル勉強会、観賞会が行われました。訪れた人たちは、山あいの美しい集落の様子や飛び交うホテルの群れに感動していました。

## 夏の夜に白球を追いかけて…

6～8月 多目的グラウンド



朝日地区では、平日の夜間に軟式野球やソフトボールのナイターリーグが開催されています。

ソフトボールでは、今年は主に集落を単位として10チームがエントリー。5チームずつでリーグ戦を行い、8月上旬には両リーグの1位同士が決勝戦を行います。30代から60代までの選手たちが競技を楽しみ、熱戦を繰り広げています。

ウェブで検索してみてね。紹介している以外の記事も載っています。



## 夏の風物詩 「鮎釣り」解禁

7月5日(日)  
清流荒川



日本屈指の清流荒川では、7月5日の解禁日から20センチ近い大物が釣れ、釣り人たちの間で話題になっています。荒川漁業協同組合の石黒さんによると「今年は天然遡上の数は少ないが、魚の型は近年にないほど大きい」とのこと。

市内各河川でも解禁となった鮎釣りは、夏本番となるこれからベストシーズンを迎えます。

## 200メートルの涼を楽しんで

7月12日(日)  
大毎集落



平成の名水百選「吉祥清水」の里で「おおごと名水まつり」が開催され、過去最高となる約650人が参加し、賑いました。すべてが集落の皆さんの手づくりで行われ、20本以上の竹を繋いだ200メートル大そうめん流しは、今や集落の夏の風物詩となっています。



## あじさいと光で 彩る夏の夕刻

7月11日(土) 神納中学校

中学校のあじさい園を会場にあじさいまつりが行われました。神納中学校区郷育会議とNPO法人希楽々の共催で、今年で5回目となりました。あじさい園の周りでパステルアートなどの体験活動やハーモニカ演奏などが催され、夕方からは小中学生が作ったぼんぼりで会場がライトアップされ、大勢の人たちがあじさいと光の幻想的な情景に酔いしれていました。